

2026 年 7 月 6 日

H m c o m m株式会社

(東証グロース 265A)

通話録音要約システム「Voice Digest」 ライセンス契約締結に関するお知らせ

H m c o m m株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：三本 幸司、以下H m c o m m）は、このたび、通話録音要約システム「Voice Digest」について、国内大手 BPO 事業者向けライセンス契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

1. 契約締結の背景

当社は、「音×AI」のコア技術を活用し、音声認識、話者分離、生成 AI による要約、会話分析などの技術開発を進めてまいりました。

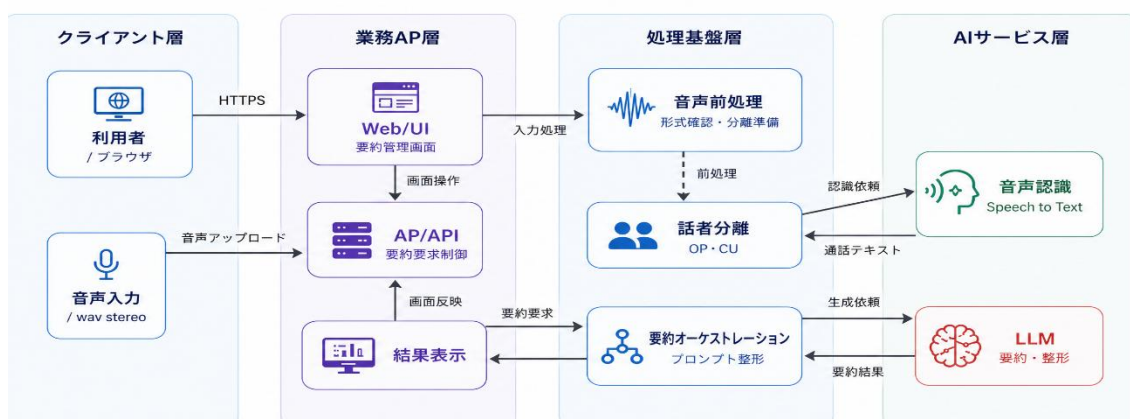
「Voice Digest」は、コンタクトセンターにおける通話録音データを AI が自動で文字起こし・要約し、オペレーターの後処理業務（ACW）の効率化や品質向上を実現するクラウドサービスです。

このたび、その有効性が評価され、国内大手 BPO 事業者とのライセンス契約締結に至りました。

2. 契約の概要

本契約では、「Voice Digest」のライセンス提供を行い、BPO 事業者が運営する複数のコンタクトセンターへの展開を予定しております。提供機能には、以下が含まれます。

- AI による音声認識・文字起こし・話者分離
- 生成 AI による通話要約
- 会話分析・キーワード抽出
- API 連携による既存 CRM・CTI システムとの連携



【図】通話要約ソリューションの処理フロー（イメージ）

3. 今後の展開

コンタクトセンター業界では、人材不足や業務効率化への対応が急務となっており、生成 AI を活用した後処理業務の自動化ニーズが急速に高まっています。

当社は、本契約を通じて得られる運用実績を基盤に、「Voice Digest」の販売をさらに強化するとともに、コンタクトセンター業界をはじめ、金融、保険、公共、流通など幅広い業界への展開を進めてまいります。

また、「Voice Digest」を当社の Voice AI Platform を構成する主要プロダクトの一つとして位置付け、AI エージェントとの連携や高度な会話分析機能の拡充を進め、ストック型収益の拡大を目指してまいります。

4. 業績への影響

本契約による 2026 年 12 月期業績への影響は軽微であります。中長期的には当社グループの収益基盤の強化および企業価値の向上に寄与するものと考えております。今後、業績に重要な影響を与えることが判明した場合には、速やかに開示いたします。

【H m c o m m株式会社について】

- ・ URL <https://hmcom.co.jp>
- ・ 所在地 東京都港区浜松町 2 - 1 0 - 6 PMO 浜松町Ⅲ 4 階
- ・ 事業内容 人工知能（AI）音声処理技術を基盤とした要素技術の研究/開発およびソリューション/サービスの提供

<本リリースに関するお問合せ>

報道関係者様：H m c o m m株式会社 IR 担当 hm_ir@hmcom.co.jp

企業様：H m c o m m株式会社 営業統括部 sales_team@hmcom.co.jp

TEL：03-6550-9830 FAX：03-6550-9831